

# 一般国道2号 岩国・大竹道路

事業費1,769百万円  
(広島県1,439百万円 山口県330百万円)

資料-3

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

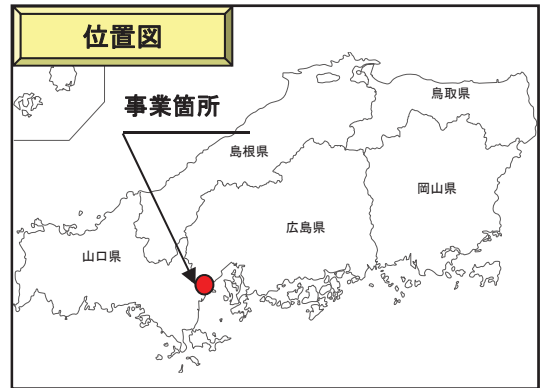
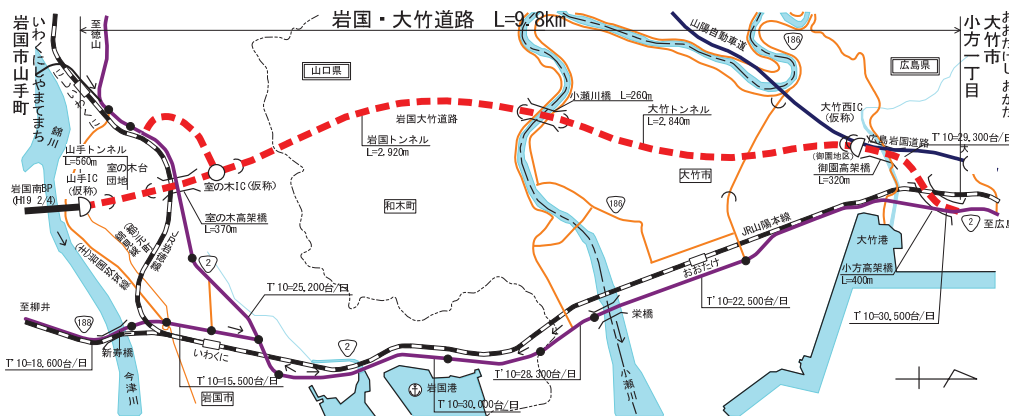
一般国道2号岩国・大竹道路は、交通混雑の緩和及び交通安全の確保、広島県と山口県の広域的な連携・交流を目的とした、広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町に至る延長9.8kmの道路です。

### 2. 事業箇所

広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町

### 3. 平成30年度 予定事業内容

調査設計を推進します。



現道状況

信号交差点が連続する大竹市街の道路状況



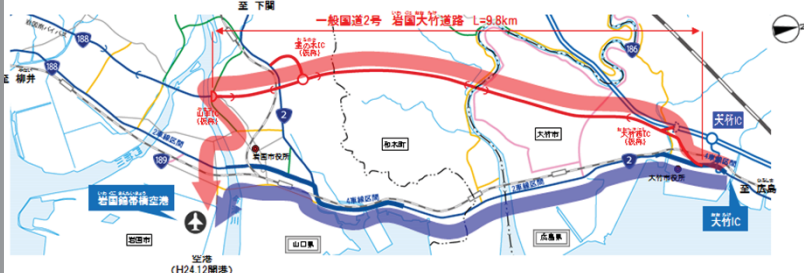
現況状況

岩国新港地区(渋滞状況)

### 期待される整備効果

#### ●所要時間の短縮

広島方面から岩国錦帯橋空港への定時性および利便性の向上が期待されます。



※現況所要時間は民間プローブデータ(H25.4~H25.8平日) 整備後所要時間は岩国・大竹道路V=70km/h(起点~室の木IC)、60km/h(室の木IC~山手IC)、H22道路交通センサス旅行速度で設定。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

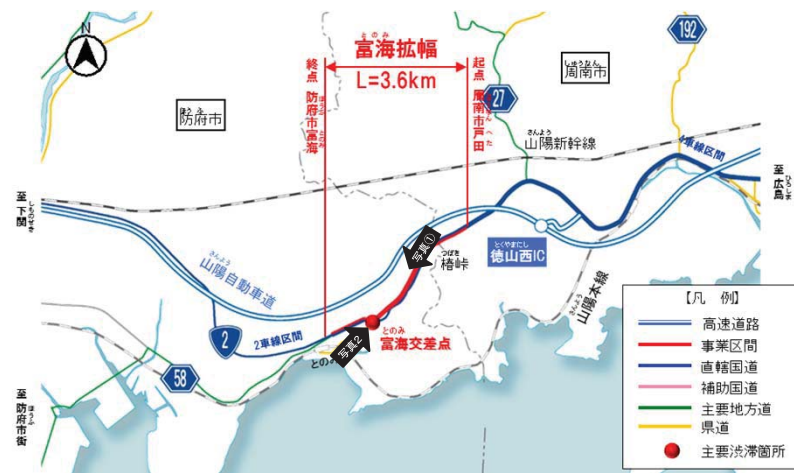
とのみ しゅうなん ほうふ  
富海拡幅は山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和を図るとともに交通事故の削減、地域経済の活性化を目的とした延長3.6kmの道路です。

2. 事業箇所

しゅうなん へた ほうふ とのみ  
山口県周南市戸田～防府市富海

3. 平成30年度予定事業内容

調査設計及び橋梁工事、改良工事を推進します。



写真① 現在の改良工事進捗状況  
(周南市方面から防府市街方面を望む)



写真② 現在の橋梁工事進捗状況  
(防府市街方面から周南市方面を望む)

4. 期待される整備効果

■ 産業活動の活性化

- ・防府市の工場集積地域内ではH27年8月に工業団地の造成が完了しており、今後新たな事業所の進出や雇用の創出が見込まれています。
- ・富海拡幅の4車線化による利便性向上により、生産性の高い物流ネットワークを構築し周辺地域をはじめとする産業活動の活性化、効率化が期待できます。

◆ 富海拡幅を利用する商用車の流動状況



# 山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路

事業費5,890百万円

資料-5

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

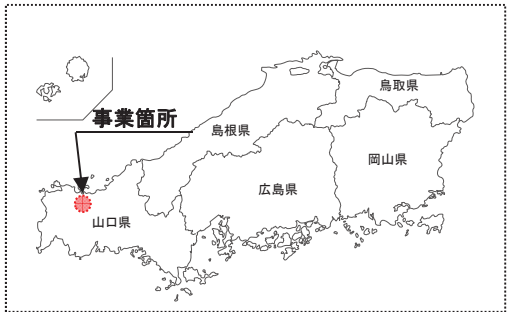
山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間等の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした、延長19.4kmの自動車専用道路です。

### 2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市深川湯本

### 3. 平成30年度 予定事業内容

長門・俵山道路は、平成31年度の開通に向け、改良工事、橋梁工事、舗装工事、電気設備工事等を推進します。  
俵山・豊田道路は、道路設計、地質調査等を推進し、平成30年度に用地買収に着手します。



写真① 俵山小原地区 事業進捗状況 (下関方面から長門市街方面を望む)



写真② 柿木原地区 事業進捗状況 (下関方面から長門市街方面を望む)

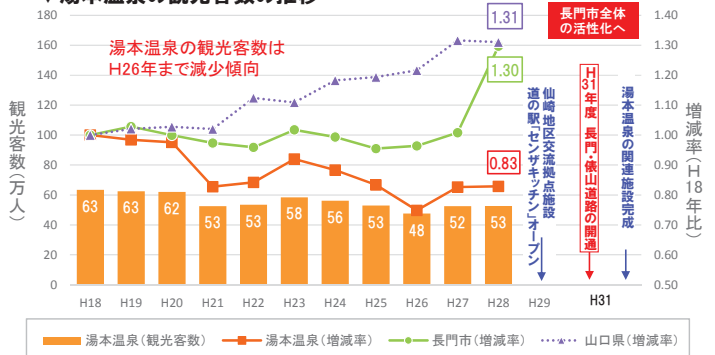


資料:平成28年山口県の宿泊者数及び観光客の動向、長門市資料

### 4. 期待される整備効果

○長門市は、H28年9月に「長門湯本温泉観光まちづくり計画」を策定し、H43年までに宿泊人数33万人へ引き上げる目標設定を行っています。  
○湯本温泉は九州からの来泊が多く、長門・俵山道路および山陰道の整備によって観光客の増加が期待されます。

#### 湯本温泉の観光客数の推移



資料:山口県観光客動態調査、山口県の宿泊者数及び観光客の動向

H29.3.30供用

## 1. 事業の必要性及び概要

<sup>さかえ</sup> 栄橋は、<sup>ひろしま</sup> 広島県及び<sup>やまぐち</sup> 山口県の県境に位置する老朽化した橋梁の架け替えを目的とした延長0.4kmの橋梁架け替え事業です。

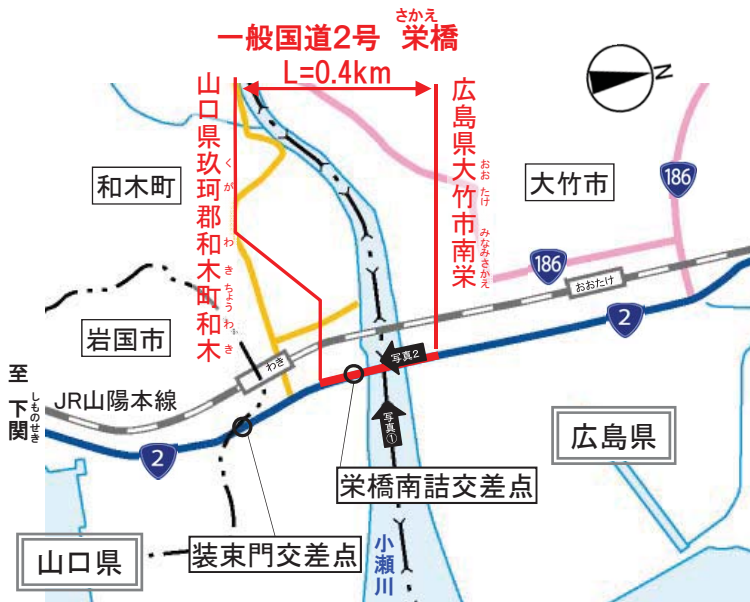
## 2. 事業箇所

<sup>おおたけ</sup> 広島県大竹市南栄二丁目～<sup>くが</sup> 山口県玖珂郡和木町和木五丁目

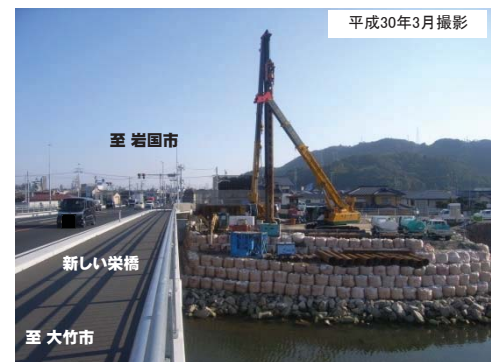


## 3. 平成30年度 予定事業内容

迂回路橋撤去工事等を推進します。



写真① 栄橋の供用状況



写真② 現在の工事状況

## 4. 期待される整備効果

### ■ 信頼性の高い道路網の確保

- ・栄橋は昭和17年の架設以降、補修や補強を行ってきましたが、老朽化が進行し、大規模地震が発生した場合の安定度が不足している状況でした。
- ・栄橋の架け替えにより、広島県～山口県間を結ぶ第一次緊急輸送道路として信頼性の高い道路網が確保されます。



< 架け替え前の旧橋の老朽化の状況 >

**第一次緊急輸送道路**：地震直後から発生する緊急輸送を円滑かつ確実に実施するために必要な道路であり、道路の耐震性が確保されているとともに、地震時にネットワークとして機能するもの

## 1. 事業の必要性及び概要

## 事業推進

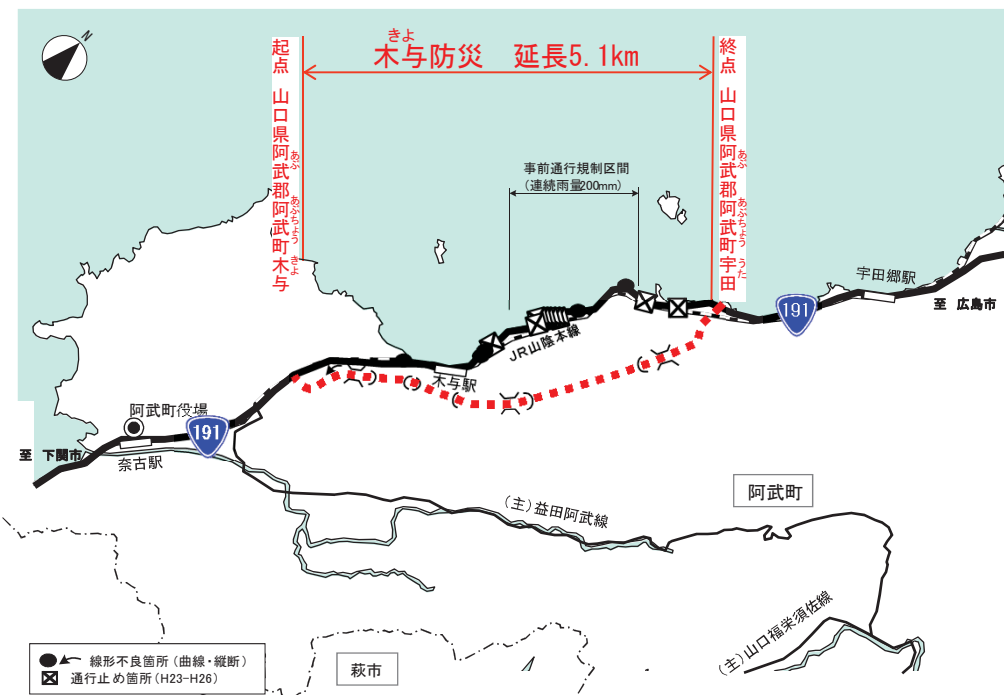
木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

## 2. 事業箇所

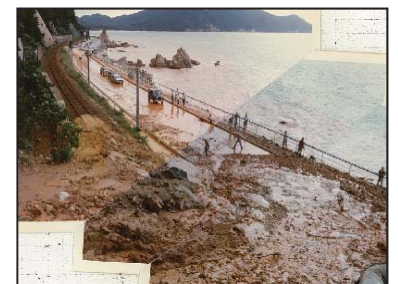
山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

## 3. 平成30年度 予定事業内容

道路設計、地質調査等を推進し、平成30年度に用地買収に着手します。



【写真①H23年土砂崩壊の状況】



【写真②S55年土砂崩壊の状況】

## 4. 期待される整備効果

### ■地域の安心安全を確保

○国道191号の事前通行規制区間を回避することにより、災害時の代替路確保し、地域の安全安心を確保します。

### ■産業を活性化

○木与防災を整備することにより、定時性、確実性が確保でき、物流活動を支援します。

発生年度	件数	概要	全面通行止め時間
H21	1	事前通行規制	47時間(2.0日)
H22	1	土砂流出	153時間(6.4日)
H23	3	事前通行規制	187時間(7.8日)
H24	1	事前通行規制	9時間(0.4日)
H25	2	事前通行規制	35時間(1.5日)
H26	1	事前通行規制	16時間(0.7日)
合計	9	-	約447時間(約19日)

表1 国道191号木与地区の災害等による通行止め履歴(H18～H27)